

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 11 日

事業名称		祝日等歯科応急診療事業費 [祝日等歯科応急診療事業]										
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	休日診療費	事業番号	2	
事業の種別	☐ 市単独 ☒ 補助対象 ☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	健康推進（健康） 課 健康推進（庶務） 係					課長名	志村明子					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	2 - 1			
【施策名】 保健・医療の充実								総合計画書 (ページ)	47			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標）						
	市民					令和4年3月1日時点の人口						
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標）						
2 指標の推移	祝日等における急病患者に対し、歯科診療を実施することにより、市民の健康を守る。					利用者数						
	→											
	③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標）						
	歯科医師会に事業を委託し、市内の歯科診療所において輪番方式で実施した。					年間実施日数						
3 経費	→											
			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標				
	対象指標	①の数値	人	85,284	85,314	85,183						
4 環境変化等	成果指標	②の数値	人	164	84	83						
	目標	②の目標値										
	目標値設定の考え方 歯の応急診療が必要となる市民の把握はできないため、目標設定は困難である。											
	活動指標	③の数値	日	25	21	21						
3 経費	事業費（実績）		円	2,508,951	2,270,375	2,218,405	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,250,000円 時間単価は、 4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値（退職手当組合負担金、共済費も含む。）					
	財源	一般財源	円	1,414,951	1,300,375	1,248,405						
		特定財源（国・都・他）	円	1,094,000	970,000	970,000						
		（うち受益者負担）	円			0						
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.3	0.3	0.3						
		所要人数(再任用)	人									
		職員人件費(再任用以外)	円	2,493,000	2,514,000	2,475,000						
職員人件費(再任用)		円										
事業費+人件費		円	5,001,951	4,784,375	4,693,405							
(1) 開始年度		平成27 年度										
(2) 環境の変化		新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響もあり、令和3年度は利用者数が減少した。										

事業名称	祝日等歯科応急診療事業費 [祝日等歯科応急診療事業]			
担当部署・課長名	健康推進（健康）	課	健康推進（庶務）	係 課長名 志村明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	なし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）	
	☐ 取り組んだ	取組手法：
	☒ 取り組まない	【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
	なし	
7 課題	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記）	
	今後も継続的な市民への周知を行う。	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。	
	市報、市公式ホームページ、ツイッターに掲載し、公共施設等にポスターを配布した。また全戸配布している健康カレンダーに掲載したり、他の事業配布物にちらしを同封して周知した。	
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
	今後も継続的な市民への周知を行う。	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名： 保健・医療の充実	
	☒ なっている ☐ 環境の変化等により成果が減少している ☐ 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	☐ 拡大 ☒ 現状維持 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止	
	【取組内容】	
	現状の周知に加え、行事など機会があればちらし等配布し、強化に努める。	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等	
	市民が目にする機会を増やすことが必要。	